

HPKI セカンド電子証明書

関連ライブラリ利用に関する注意事項

対象

本文書は以下の4つのソフトウェア（以下「本ソフトウェア」）の利用に際しての注意事項を記載している。

- HPKI セカンド電子証明書_リモート署名 API サービス
- HPKI セカンド電子証明書_リモート署名クライアントアダプタサービス
- HPKI セカンド電子証明書_リモート署名ライブラリ(.NET 版)
- HPKI セカンド電子証明書_リモート署名ライブラリ(JAVA 版)

著作権帰属

- 本ソフトウェアの著作権は「一般財団法人 医療情報システム開発センター」および「株式会社ファインデックス」に帰属する。

使用許諾

- 本ソフトウェアを、日本国内において、HPKI セカンダリ電子証明書サービスを利用する目的に限定して、当面无償で使用することができる。

制限事項

- 本ソフトウェアおよびこれに関する情報および技術を直接的、間接的を問わず、日本以外へ輸出してはならない。
- いかなる方法によっても本ソフトウェアの逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングをしてはならない。
- 本ソフトウェアに添付する利用説明書に明記した範囲を超えて本ソフトウェアを改変してはならない。

セキュリティへの配慮

- 本ソフトウェアで利用するネットワークおよび動作する端末やサーバ等については、最新の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に従い、十分なセキュリティ対策を実施すること。

バージョンアップの適宜対応

- 制度変更やセキュリティ等の事情により本ソフトウェアは許可なく、バージョンアップする場合があります。バージョンアップが行われた際には、一般財団法人医療情報システム開発センター(MEDIS DC)のホームページにてアナウンス告示される。本ソフトウェアを使用している場合は、その必要性に応じて適宜バージョンアップを実施すること。

免責事項

- 本ソフトウェアに関連する問題が発生した場合に生じる損害、損失について一切責任を負わない。
- 本ソフトウェアに不具合やネットワークおよびクラウドサービスの障害によりHPKI セカンド電子証明書が利用できない可能性は存在している。自機関に適した代替手段を用意するなど対策を講じること。